

帝京大学主催 脱炭素シンポジウム  
一般財団法人 国際貿易投資研究所 後援

## 東アジアにおける脱炭素化の新展開と連携

昨今、気候変動による被害と並行して、ロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー危機や中東情勢が深刻化しつつある。こうした中、脱炭素移行期におけるエネルギー安全保障や気候変動への対応、解決の鍵となる脱炭素化に向けた主要国・地域の政策・企業の取り組みやイノベーションがより一層注目を集めている。

本シンポジウムでは、第一線で活躍する専門家・研究者を集め、東アジアにおける日中韓台の脱炭素化の動向及び同地域での新たなビジネスの連携や課題について考えてみたい。

【日時】2026年3月6日（金）（12:30 開場）

13:05-17:40 シンポジウム 参加費無料

【場所】帝京大学霞ヶ関キャンパス 東京都千代田区平河町 2-16-1 平河町森タワー9階

地図と交通アクセス：<https://www.teikyo-u.ac.jp/access/kasumigaseki.html>

### プログラム

13:05~13:10	開会挨拶	帝京大学学術顧問	廣田 功
13:10~13:35	講演①	帝京大学冲永総合研究所特任教授	郭四志
			「東アジアにおける脱炭素化の展開の新しい動き」
13:35~14:00	講演②	中央大学経済学部准教授	堀内 英次
			「日本の主要産業の脱炭素化の展開について」
14:00~14:25	講演③	東京大学大学院工学系研究科教授	小宮山 涼一
			「脱炭素化による日本・東アジアのグリーン電力・エネルギー安全保障」
14:25~14:50	講演④	日本総研シニアマネジャー（同総研前北京諮問分公司総経理）	王 婷
			「中国の製造・モビリティ産業の脱炭素技術開発・応用の特徴及び問題点」
14:50~15:15	講演⑤	日本エネルギー経済研究所 環境ユニット省エネルギーグループ マネージャー 研究主幹	金星 姫
			「韓国の脱炭素化の展開とその特徴および克服すべき課題」
15:15~15:30	休憩・名刺交換		
15:30~15:55	講演⑥	台湾開南大学観光運輸学院学院長	洪 呈勳
			台湾の脱炭素戦略と製造業における脱炭素化の進展及東アジア域内の協力
15:55~16:20	講演⑦	東京大学社会科学研究所教授	丸川 知雄
			「日本・中国・台湾における再生エネルギー開発・EV産業の比較」
16:20~16:45	講演⑧	帝京大学経済学部准教授	三竝 康平
			「日中企業の脱炭素化の新展開と連携のあり方について」
16:45~17:10	講演⑨	帝京大学経済学部教授	露口 洋介
			「東アジアにおける脱炭素の金融協力と展望」
17:10~17:35	特別講演	東洋経済新報社副編集長	野中 大樹
			「脱炭素化を握るレアアース：その動向と地政学的インパクト」
17:35~17:40	閉会挨拶	一般財団法人 国際貿易投資研究所専務理事	野口 直良

- 参加をご希望の方は、**右のQRコードから参加申込フォームにアクセス**いただき、必要事項をご記入の上、送信してください。
- なお、参加上限の80名となり次第締め切らせて頂きます
- お問い合わせ先（事務局）：帝京大学経済学部 三竝 康平



( [jcsympo@gmail.com](mailto:jcsympo@gmail.com) )

参加申込フォーム